

募集延長！

会津若松市

おためし地域おこし協力隊ツアー

残り2名

参加費
5,000円

応募締切
9/30(水)

2泊3日

2026.10.15(木)～10.17(土)



地域を知る

人を知る

仕事を知る

「ちょうどいい田舎、会津若松市」

古くからの伝統・文化と最先端のデジタル技術が
交差するこの街で暮らしてみませんか。

2泊3日のおためしツアーを通じて、

地域おこし協力隊として会津若松市で働く姿を
イメージしてみてください。



主催・お問い合わせ先 | 会津若松市役所市民協働課

電話：0242-39-1221 メール：kyodo@tw.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp

旅行取扱 | 会津鉄道株式会社(福島県知事登録旅行業2-236号)

▶お申し込みは
こちらから
(2026年9月30日
17時00分締切)



「会津若松市」って？

福島県の西部、会津地方の中心都市である会津若松市。

四季折々の美しさで目を楽しませてくれる豊かな自然に囲まれ、様々な文化・伝統が今もしっかり息づく城下町です。

会津地方最大の都市でありながら、市街地の郊外には田園地帯や山間部もあり、自然の豊かさと生活の便利さどちらも実感できる「ちょうどいい田舎」であり、お好みのライフスタイルが選べます。

また、日本初のコンピュータ理工学専門大学「会津大学」があり、スマートシティAiCTを核とするICT関連企業の集積も行っており、産業・教育文化を中心としたICTを活用したまちづくりを積極的に行っています。



「おためし地域おこし協力隊」って？

都市部から地方に移住し、最長で3年間地域の課題解決や活性化のために活動する地域おこし協力隊は年々注目が高まっていますが、「着任後のミスマッチ」や「卒隊後の姿」などに不安を抱いている方もいらっしゃると思います。

そこで、地域への移住や地域おこし協力隊に興味がある方を対象に、**地域の方との交流や協力隊が行う実際の業務を体験できる**制度が「おためし地域おこし協力隊」です。

地域での暮らしと地域おこし協力隊としての仕事を合わせて体験できるのが特徴ですので、地域おこし協力隊や会津若松市への移住に少しでも興味がある方はぜひお気軽にお申し込みください！

※集合場所までの交通費は自己負担です（福島県の補助制度が活用できる場合があります）。

※そのほかの期間中の費用（交通費・食事代・宿泊費）は原則参加費5,000円のみです。

※参加費は担当者からの連絡後3日以内にお支払いください。

※2026年10月8日(木)以降のキャンセルについては参加費の返金は全額いたしません。

ツアースケジュール

10.15

- 15:00 ● 会津若松駅 集合
オリエンテーション
- 16:00 ● 市内散策（バス）
- 17:00 ● 夕食（市内中心部）
- 18:30 ● 一箕地区ひとみ創造ネットワーク定例会見学
- 20:00 ● 市中心部の宿泊施設へ移動

10.16

- 9:00 ● 市内観光
- 12:00 ● 昼食
- 13:50 ● 大戸まちづくり協議会での見学・体験作業（大戸地区）
- 18:00 ● 地域おこし協力隊・先輩移住者との懇親会
- 20:00 ● 市中心部の宿泊施設へ移動

10.17

- 9:00 ● 行仁地区見学
- 11:10 ● ツアー振り返り
- 12:15 ● 会津若松駅 解散

詳細はこちら▶
移住スカウト
サービス
SMOUT

